

# 3月定例議会

# 行政報告

(1)

平成21年3月定例議会は、2月24日に開会、3月10日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また26日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、10日の最終日に採決が行われました。3月定例議会の行政報告についてお知らせします。

## 総務部関係

総務課

定額給付金について、北秋田市では外国人登録者も含め3万8595人に給付される見込みとなりました。給付には迅速な対応をするため総務課内に「給付金準備室」を設置し、事務費等の予算措置も含め、給付への準備作業を進めております。実際の給付開始は新年度以降となる見込みです。

平成20年度の職員退職者数は、年度途中の退職者2人を含め49人の予定です。

危機管理対策室

「避難判断・伝達マニュアル」は、今年度中に各自治会へ配布、避難所施設への備え付けを完了する予定です。また、市民への周知と、避難行動に役立たせるため、避難所表示板設置事業として、10箇所の避難所に表示板を設置しています。

## 福祉事務所関係

福祉課

生活保護世帯数は、330世帯、435人(2月1日現在)です。平成21年度の市内11認可保育園への入園申込みは、871人(1月末現在)で、入園審査を実施し、入園決定を行っています。また、南鷹巣保育園の改築工事は、園舎の竣工検査を終え、12月29日から新園舎での保育を行っています。



新園舎が完成し、保育環境が充実した南鷹巣保育園

国の子育て応援特別手当については、対象児童(約350人)への支給に向けて、準備を行っています。北秋田市コウノトリ委員会では、12月13日に大館能代空港ターミナルビルを会場に「出会いの集い」を開催し、男性28人、女性26人が参加し、4組のカップルが誕生しました。

孤立化集落の情報通信解消対策として、衛星携帯電話を6台購入し、対象集落全てに設置します。

## 企画部関係

総合政策課

「秋田内陸地域公共交通総合連携計画」の策定については、「秋田内陸地域公共交通連携協議会」(株)ライトレールに業務委託し、市民3000人を対象としたアンケートと、集落並びに関係事業者への調査を実施しています。

「行政改革大綱」は、大綱案及び実施計画案の策定を終えました。市長へ報告し、今後は市長を本部長とする行政改革推進本部で検討し、更には市民の皆様方からの意見もいただきながら、財政の健全化に向け鋭意取り組みます。

4月からの組織機構は、個々具体的な事務分掌の取扱いを、関連部署で調整を図りながら進めています。

高齢者支援課

介護保険は、要支援・要介護認定者が2633人(12月末現在)で、その内サービス受給者が2126人で、認定者数に対する受給率は80.74%です。

第4期計画(平成21年度・23年度)は、高齢者福祉・介護保険事業運営委員会を5回開催し、今後3年間の給付費及び必要介護保険料額を検討し、条例改正案を上程しています。

北秋田市福祉の雪事業の利用登録は、1028世帯(1月27日現在)で、その内一人暮らしが641世帯、高齢者世帯が332世帯で、本年度より作業単価を統一して実施しています。地域包括支援センター

介護予防事業として、要支援・要介護となるおそれのある高齢者(特定高齢者)を対象とした介護予防プランの作成等を行っています。70人(12月末現在)が運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上等のサービスを利用しており、機能改善等も報告されています。

包括的支援事業は、総合的な相談・支援・権利擁護等を行っています。電話・来所・訪問等による相談の延べ件数が2198件(12月末現在)あり、うち虐待を含む権利擁護等は238件で、それぞれの状況に応じて解決に向け対応しています。

財政課

20年11月15日～21年1月30日までの工事等発注状況、500万円以上は13件、契約額は2億8430万7千円です。

## 市民生活部関係

市民課

平成20年12月末日現在の住民登録者数は、3万8448人(その内訳は、男1万8128人、女2万320人、世帯数は1万4701世帯です)。

保険課

平成19年度国民健康保険医療給付の費用額は、68億6825万6千円です。また、20年度インフルエンザ予防接種助成事業では、1294件、193万2281円を助成しています。医療推進課

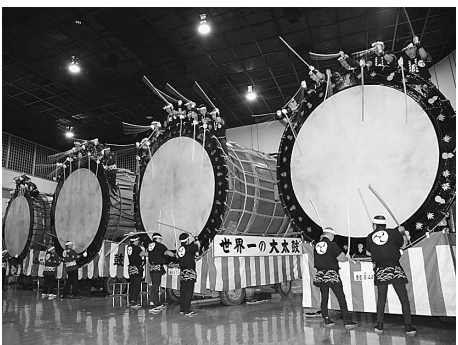
市民病院の建築工事は、柱、床、天井の躯体工事が終了し、1月末現在の進捗率は74%となっています。米内沢病院事務組合については、去る12月26日に存続に向け、上小阿仁村と覚書を締結し、今後2年間の継続が決まりました。阿仁病院

平成20年度の決算見込みは、単年度収支額として、およそ500万円ほどの利益を計上することが出来るものと見込まれています。

## 産業部関係

商工観光課

新春恒例の「大太鼓のたたき初め」が1月2日、大太鼓の館で行われました。約1000人の関係者及び帰省客が見守るなか、館内に雷鳴のような大音響を轟かせ、同館への誘客と1年の安全を祈願しました。



大太鼓の館への誘客と1年の安全を祈願した「大太鼓のたたき初め」

森吉山の樹氷観賞が、1月10日から3月8日まで開催されました。また、森吉山阿仁スキー場を考える会が1月21日に開かれ、樹氷を見学・体験し、同スキー場をPRする方策等を話し合いました。地域経済・雇用情勢の一層の悪化を受け、設置していた、北秋田市緊急雇用対策庁内連絡会議を、1月30日に市長を本部長とする、北秋田市緊急雇用対策本部に切替え設置しました。

保健センター

65歳以上の介護予防健診から、特定高齢者となった方を対象に運動機能向上や栄養改善等の介護予防事業を実施しています。

生活習慣病予防事業については、すこやか健康講座を開催し、161人の参加がありました。



たくさんの市民が健康について理解を深めた「すこやか健康講座」

生活環境課

北秋田地区交通・防犯指導隊連合会安全祈願祭及び査閲式を1月10日、合川支所で開催しました。

クリーンリサイクルセンターのダイオキシン類対策特別措置法の規制によるダイオキシン類等排出量の分析結果は、1号炉の排出量が0.05ナノグラム、2号炉の排出量が0.12ナノグラムという結果がでており、1、2号炉ともに基準値を下回っています。

関係機関とも連携を強化し、雇用及び企業支援に関する対策を講ずることを目的としています。

企業誘致推進室

独立行政法人森林総合研究所主催による、木質バイオエタノール製造実証プラントin北秋田記念講演会が、北秋田市文化会館で開催され、市民や関係者約500人が新エネルギーの意義や将来性について理解を深めました。

木質バイオエタノール製造実証プラント建設予定地で、起工式並びに安全祈願祭が行われ、森林総合研究所、県、市、工事関係者等約30人が出席し、工事の安全を祈願しました。

農林課

平成21年産米の需要量に関する情報は、県より通知され、本市の数量は1万9032トンで、前年と比較すると200トンの減となっています。これに基づき、北秋田市米政策推進協議会の協議を経て、鷹巣地域水田農業推進協議会、阿仁部地域水田農業振興協議会に情報提供をしました。今後は、各協議会が生産調整方針を作成し、農家に生産目標数量を配分することにします。

木材公共施設整備事業は、南鷹巣交流センター及び幸屋交流センター建設工事が3月完成を目指して工事を進めています。